



町外の方に  
「三春はきれいな町」と言われ、  
あらためて良さを実感します



もんま しづこ  
**門馬 静子さん**  
三春町生まれ。三春ブルーベリー倶楽部会長で、三春インター・ブルーベリー園を運営。観光農園として多くの来訪者を受け入れる。



三春に来たばかりの頃は、  
起伏の激しい土地に驚き、  
よく道に迷いました(笑)

＼会場はここ！／

● **三春国際交流館**  
**ライスレイクの家(三春字南町84)**

姉妹都市であるライスレイク市との友好の証として誕生したライスレイクの家。普段は喫茶スペースとして開放され、コーヒーやクッキーが楽しめます。



## 01 三春で“暮らす” とは？

います。

**町長** 三春は、実は昔からいろんな人が出入りしながら発展してきた町なんです。全国から移り住んだ方が農業を支え、町の土台をつくってきた歴史があるんですよ。

**町長** 最初に、皆さん三春での暮らしについて教えていただけますか？

**武井さん** 私は移住して1年2か月になります。もともと東京に住んでいたのですが、農業をやりたいという思いから移住先を探し、三春にたどり着きました。

実はそれまで三春のことをよく知らなかつたのですが、調べていくうちにピーマンやブルーベリーが有名だと知り、興味を持ちました。初めて三春駅に降りたときは「かなり田舎に来てしまった…？」と驚いたものの、暮らしてみると不便を感じることは少なく、住みやすいです。

**渡部さん** 私も関東から夫の出身校がある三春に移り住みました。空気も景色も気持ちよく、四季の豊かさを感じられるのが魅力ですね。何より人が優しくてあたたかい町だなと思って

**門馬さん** 私も三春で生まれ育ち、結婚後もずっと三春で暮らしています。今はブルーベリー倶楽部の会長を務め、会員の皆さんと一緒に意見を出し合いながら頑張っています。会長としてどう意見を引き出したり求めたりするか、日々試行錯誤しています。

**町長** 三春の方々は思いやりがあつて、控えめですが、一人ひとりが町をしつかり支えてくれていますよね。だからこそ、町をもうと良くしていくために皆さんの声をどう拾っていくかが、これらの町政の課題であると感じています。